

令和 7 年度

市道与位清野線法面調査設計業務

設計書 —

見積設計書

業務番号

宍建工委第071802号

路線名等

市道与位清野線

履行箇所

宍粟市山崎町与位 地内



宍 粟 市

総括情報表

頁0-0001/0018

単価適用年月日	0-08.01.01(0)		
	今回	前回	
旅費交通費率計上	01 自動率計上する		

工事費内訳書

頁0-0002/0018

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務委託費					
土木設計 (率指定なし)					
共通					
打合せ等					
打合せ	1	業務			施工 第0-0001号内訳表
土木設計 (概略・予備・詳細設計)					
一般構造物設計					
法面工					
法面調査業務	1	式			施工 第0-0002号内訳表

工事費内訳書

頁0-0003/0018

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
落石防護網更新詳細設計	1	式			施工 第0-0004号内訳表
土木設計 (率指定なし)					
電子計算機使用料(積上)					
電子計算機使用料					
電子計算機使用料 落石防護網更新詳細設計率分	1	式			施工 第0-0014号内訳表
直接費計 (率指定なし)					
直接費計 (概略、予備、詳細設計)					
電子成果品作成費 (概略、予備、詳細設計)		式			
旅費交通費 (率計上)		式			

工事費内訳書

頁0-0004/0018

費目・工種・種別・細目		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
その他原価						
業務原価			式			
一般管理費等						
委託業務価格			式			
業務価格計						
消費税相当額						
総計			式			

施工单值表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0005/0018

打合せ

〔規格 1〕

[規格 2]

〔摘要〕

1

業種

当り

施工单值表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0006/0018

法面調査業務

〔規格 1〕

〔規格 2〕

〔摘要〕

1 式 当り

施工単価表

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0007/0018

調査費

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
主任技師 (大学卒18年以上)	0.8	人			1 直接人件費	
技師(A) (大学卒13年以上)	2.3	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	2.3	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	4.7	人			1 直接人件費	
技術員 (大学卒1年以上)	5.0	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工単価表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0008/0018

落石防護網更新詳細設計

[規格1]	[規格2]	[摘要]				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考	
現地踏査	1	式			施工 第0-0005号内訳表 見積歩掛	
設計計画	1	式			施工 第0-0006号内訳表 見積歩掛	
設計条件の確認	1	式			施工 第0-0007号内訳表 見積歩掛	
仮設設計	1	式			施工 第0-0008号内訳表 見積歩掛	
設計計算・設計図	1	式			施工 第0-0009号内訳表 見積歩掛	
数量計算	1	式			施工 第0-0010号内訳表 見積歩掛	
概算工事費	1	式			施工 第0-0011号内訳表 見積歩掛	
照査	1	式			施工 第0-0012号内訳表 見積歩掛	
報告書作成	1	式			施工 第0-0013号内訳表 見積歩掛	
単 位 当 り	1	式				

施工单值表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0009/0018

現地踏査

施工单值表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0010/0018

設計計画

施工単価表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0011/0018

設計条件の確認

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
主任技師 (大学卒18年以上)	1.0	人			1 直接人件費	
技師(A) (大学卒13年以上)	1.0	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	1.7	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	2.0	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工単価表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0012/0018

仮設設計

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
技師(A) (大学卒13年以上)	0.3	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	1.0	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	2.8	人			1 直接人件費	
技術員 (大学卒1年以上)	3.2	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0013/0018

設計計算・設計図

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
技師(A) (大学卒13年以上)	1.7	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	2.5	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	3.7	人			1 直接人件費	
技術員 (大学卒1年以上)	3.7	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工单值表

施工 第0-0010号内訳表

頁0-0014/0018

数量計算

施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0015/0018

概算工事費

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考	
技師(A) (大学卒13年以上)	0.2	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	1.3	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	2.0	人			1 直接人件費	
技術員 (大学卒1年以上)	3.0	人			1 直接人件費	
单 位 当 り	1	式				

施工単価表

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0016/0018

照査

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
主任技師 (大学卒18年以上)	2.0	人			1 直接人件費	
技師(A) (大学卒13年以上)	1.0	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	2.0	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	2.0	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工単価表

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0017/0018

報告書作成

[規格 1]	[規格 2]	[摘要] 見積歩掛				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
技師(A) (大学卒13年以上)	0.3	人			1 直接人件費	
技師(B) (大学卒8年以上)	1.7	人			1 直接人件費	
技師(C) (大学卒5年以上)	2.3	人			1 直接人件費	
技術員 (大学卒1年以上)	2.3	人			1 直接人件費	
単 位 当 り	1	式				

施工单值表

施工 第0-0014号内訳表

頁0-0018/0018

電子計算機使用料

[規格 1] 落石防護網更新詳細設計率分

〔規格 2〕

〔摘要〕

1 式 当り

数 量 総 括 表

市道与位清野線法面調査設計業務

工種1	工種2	種 別	細 別	規 格	数 量 計 算	単位	数 量	摘要
土木設計 (率指定なし)								
		共通						
		打合せ等	打合せ		1.0 = 1.0 業務			1
土木設計 (概略・予備・詳細設計)					1.0			
		一般構造物設計						
		法面工	法面調査業務		1.0 = 1.0 式			1
			落石防護網更新詳細設計		1.0 = 1.0 式			1
土木設計 (率指定なし)								
		電子計算機使用料(積上)						
		電子計算機使用料	電子計算機使用料	落石防護網更新詳細設計率分	1.0 = 1.0 式			落石防護網更新詳細設計の 1直接人件費*2.0%

特記仕様書

この仕様書は、下記の業務に適用する。

業務名：市道与位清野線法面調査設計業務

箇所名：宍粟市山崎町与位地内

業務期限：令和8年6月30日まで

(適用)

第1条 宍粟市（以下「市」という。）が委託する、市道与位清野線法面調査設計業務（以下「業務」という。）の施工については、「土木設計業務等委託必携（兵庫県土木部）」の他、本特記仕様書によるものとする。

(責務)

第2条 本業務は、すべて法令等の定めによる他、契約書、仕様書、設計書に基づき、調査職員の指示の下に、忠実に誠意を持って迅速に遂行し、すべて受注者の責任業務とする。

(疑義)

第3条 受注者は、入札前に設計図書を十分精査し、入札に応じること。

2 設計図書、その他に疑義があるときは、入札前に解決することとし、落札決定後の異議は一切認めない。

3 落札後に疑義が生じた場合には、本市の解釈に従うこと。

(作業計画)

第4条 受注者はあらかじめに作業計画を立て、調査職員の承諾を得なければならない。

2 受注者は、業務の着手前に、受注者の考え方について調査職員と十分打合せを行うとともに、連絡を密にし、作業の進捗状況を随時報告すること。

3 工事発注が実行できるよう納品計画を作成することとし、工法会議、工事概算費用算出など、その工程を作業前に確認し、計画を策定すること。

(業務内容)

第5条 本業務の内容は以下の通りとする。

1. 業務の目的

本業務は宍粟市が管理する市道与位清野線の法面対策を行うため、設計書作成に資する業務を行うものである。本業務では、現地調査結果を踏まえて必要な仮設計画、適切な施工順序などの計画を含む実施設計を行う。

2. 業務内容

本業務を実施するにあたり、作業項目は以下の通りとする。

(1) 設計協議

・初回、中間（3回を想定）、最終協議で本業務を適正に実施するための必要な打合せ

(2) 法面調査

・クライミング調査により崩壊岩塊の大きさ・崩壊箇所周辺の岩盤の緩み状況を確認し、崩壊の恐れのある岩塊の規模（不安定岩塊の大きさ）・安定度（1～5：落石対策便覧の区分）をとりまとめ不安定岩塊の分布図（正面図）を作成する。

(3) 実施設計

① 設計計画・設計条件の確認・仮設設計

・調査結果に基づく計画内容及び工事設計の検討

- ・試案、比較案の作成・検討、仮設計画、関係機関の資料及び概算工事費等の比較検討
 - ・実施計画案の決定：試案、計画案の検討のうえ実施案を決定
 - ・実施案の細部事項の決定：設計基本事項の決定及び構造物、細部設計事項の決定
- ② 設計計算
- ・安定計算、仮設計算及び構造物の強度計算
- (4) 設計図面作成
- ・一般図、平面図、横断面図、構造物詳細図、仮設工及び付帯設備図等の作成
- (5) 数量計算
- ・数量計算、設計書、仕様書等の作成
- (6) 概算工事費算出
- ・設計図面、数量計算に基づき最新の実勢価格で算出する
- (7) 照査
- ・基本条件の確認、設計計画の妥当性、計算書と図面の整合性、計算書の精査等
- (8) 報告書作成
- ・上記内容を報告書としてとりまとめる

3. 提出書類

本業務の実施にあたり以下の書類を提出すること。

- ・業務計画書
- ・管理技術者届及び経歴書及び業務実績を示す書類等の写し、資格証明書・雇用を継続している証明書の写し
- ・照査技術者届及び経歴書及び業務実績を示す書類等の写し、資格証明書・雇用を継続している証明書の写し
- ・担当技術者届及び経歴書及び資格証明書・雇用を継続している証明書
- ・業務工程表

4. 成果品の内容

本業務の成果品については以下の通りとし、とりまとめに当たって調査職員と協議の上、その指示に従うものとする。

①報告書

- ・実施案検討報告書
- ・工事設計書（図面、数量計算、見積書、仕様書等その他必要な書類）
- ・打合せ記録簿

なお、各書類において他書籍等の記載を引用し根拠とする場合はその引用箇所の写しを添付するなどして発注者による引用箇所の確認が可能となるよう書類を作成すること。

（成果品）

第6条 成果品は、すべて本市の所有とし、本市の承諾を受けないで他に公表、貸与、使用してはならない。

電子データについては、国交省が策定した「土木設計業務等の電子納品要領（案）」及び兵庫県が策定した「土木設計業務等の電子納品に関する運用指針（案）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成する。

報告書（A4 ファイル綴じ）	…	2 部
電子データ納品	…	1 式

※ 図面は（SFC）形式とする。

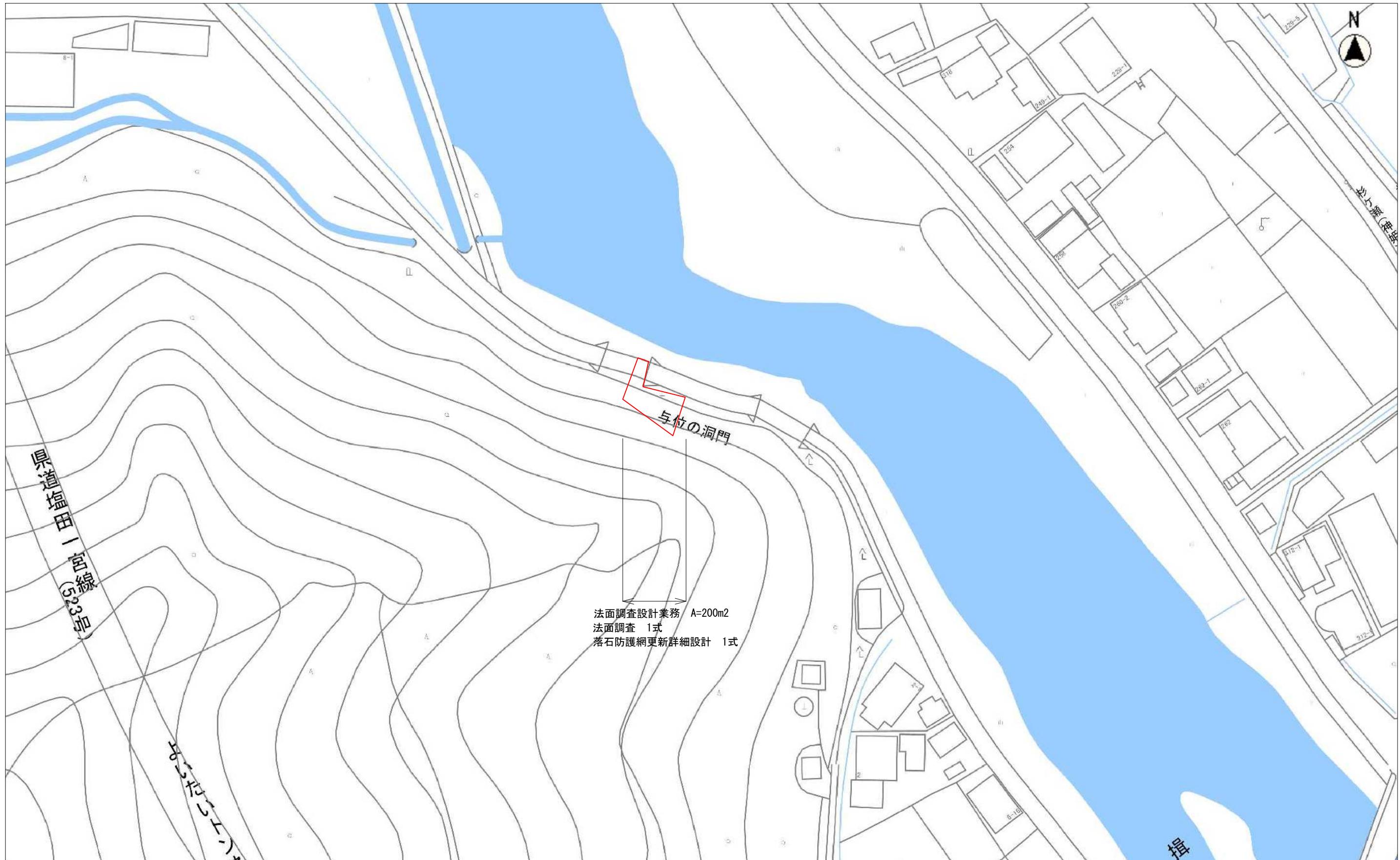
(契約の変更)

第7条 本業務実施中に大幅な作業数量の増減や仕様の変更が生じた場合には、発注者・受注者協議の上、契約の変更を行うものとする。

(その他)

第8条 その他については以下のとおりとする。

- ・受注者は、調査職員と連絡を密にし、意思疎通を図るように心がけなければならない。
連絡を密にし、意思疎通を図るとは、問合せ等に対して、1日あるいは適切な期限までに対応することをいう。なお、1日での対応が困難な場合などには、いつまでに対応するかを連絡するなど、速やかに何らかの対応をすることをいう。
- ・現地調査が必要となる場合は、業務名、会社名を明示した名札を使用すること。
- ・配置技術者は、兵庫県の委託業務等共通仕様書に基づき適切に配置すること。
- ・旅費交通費及び電子成果品作成費については令和7年度版設計業務等標準積算基準書（発行：一般財団法人経済調査会）に準じて積算すること。
- ・電子計算機使用料について、直接経費として落石防護網更新詳細設計の直接人件費の2.0%を計上する。
- ・各作業およびその成果品について、調査職員に成果品（案）を提出した後修正等を行うことを考慮し余裕をもった業務実施計画を策定すること。
- ・本業務の実施箇所については国土交通省所管の河川区域もしくは河川保全区域に該当することが見込まれるため、河川管理者との河川協議を踏まえた設計を実施するものとし、業務実施計画についても本作業内容を加味し策定すること。
- ・法面調査により落石防護網更新詳細設計以外の設計業務の検討が必要と判断される場合、調査職員に対してその設計業務に関する提案・協議を行うとともに調査職員の承認を得て実施するものとし、設計変更の対象とする。
- ・この仕様書の定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。



実
施

令和 7 年度	
市道与位清野線	
法面調査設計業務	
宍粟市 山崎町 与位	
平面図	1 全
縮尺 1:1000	1 1
宍粟市	